

I 令和元年度 公益財団法人高槻市文化振興事業団事業報告

令和元年度は公益財団法人高槻市文化振興事業団の事業計画に基づき、以下のとおり事業を行いました。

1. 地域の芸術・文化等の振興を図る事業【公益目的事業】

自主文化事業の企画・実施や市民の自主的な文化活動の援助等を通じて市民文化の振興を図り、魅力ある市民文化、個性豊かな地域文化の創造に寄与することを目的として、以下の事業を実施しました。

(1) あらゆる世代・立場の市民に、優れた舞台芸術を鑑賞できる機会を提供する事業（鑑賞系事業）

あらゆる世代・立場の市民に対し、幅広い分野で質の高い、多種多様な事業を実施しました。また長年、高槻現代劇場の事業を運営し培ってきた実績やノウハウ、演者との繋がりを活かし、単なる鑑賞系事業にとどまらない高槻現代劇場オリジナル企画を提供しました。

◇主な事業

- ・祝 三世茂山千之丞襲名記念 第26回茂山一族デラックス狂言会
- ・みんなで聴こう☆オーケストラ！日本センチュリー交響楽団「新世界より」
- ・第21回、22回レセプション亭落語会～千朝さんと楽しむ上方落語～
- ・三井ツヤ子(メゾソプラノ)&折江忠道(バリトン) ノスタルジアの昼下がり～2019～
- ・第22回高槻明月能「屋島 弓流 奈須与市語」
- ・第26回ピアノリレー記念 パスカル・ドゥヴァイヨン ピアノリサイタル ※公演中止
- ・お座敷で聴く 桂米朝一門若手落語会 ※公演中止

(2) 人材を育成し、新しい舞台芸術の創造に努め、市民に斬新な作品や表現に出会う機会を提供する事業（創造系事業）

プロの芸術家と市民が新しい作品を創造する機会を提供しました。また、市民の表現活動を支援するとともに、人材の育成に努めました。

◇主な事業

- ・高槻 de 演劇 新進演出家ワークショップ／秋のプログラム
- ・高槻 de 演劇 劇研ワークショップ 高槻シニア劇団千年団／アクターズラボ高槻

(3) 誰もが気軽に舞台芸術にふれ合うことによって、市民の芸術文化活動のより一層の活性化を促進する事業（普及系事業）

誰もが気軽に参加できる事業を開催し、文化芸術にふれる機会を提供しました。また、学校や地域等と連携し、アウトリーチ事業を計画的に実施し、身近な場所で文化芸術にふれる機会や体験の場を提供しました。

◇主な事業

- ・高槻現代劇場こども広場
 - ①らくごにふれよう！（落語） ②和だいこをたたいてみよう！（和太鼓）
 - ③狂言を知ろう！（狂言） ④ごにんばやしになってみよう！（能楽）
 - ⑤もっとカラダでおはなししよう！（ダンス） ⑥ハーモニーを楽しもう！（合唱）

⑦てとめでおはなししよう！（コミュニケーション）

⑧キッズコンサート ピアニカの魔術師（音楽）

- ・みんなで聴こう☆オーケストラ！プレイベント
指揮者に聞こう！ドヴォルザークの見た新世界
- ・茂山一族デラックス狂言会プレイベント
新・千之丞さんが語る～襲名から見えること～
- ・高槻明月能プレイベント「能はゆかしい おもしろい」
- ・レクチャー+オペラ「テレフォン」 「泥棒とオールドミス」
- ・大阪フィルハーモニー交響楽団 親子のためのオーケストラ体験教室 ※公演中止
- ・学校等アウトリーチ

(4) 市民の文化活動をさまざまな角度から支援し、舞台芸術活動がより一層身近なものとなるよう取り組む事業（市民の文化活動支援）

広く市民が参加できる事業を実施しました。また、実行委員会形式も含め、市内で活動する文化団体の活動を支援するほか、地域のプロの芸術家と連携した事業を実施しました。

◇主な事業

- ・高校吹奏楽部によるブラスの祭典 そよかぜコンサート 2019
- ・Takatsuki Earnest Dancers Vol.10（高校生ダンス発表会）
- ・高槻市民合唱団 モーツァルト「レクイエム」
- ・第16回たかつき和太鼓フェスティバル ※公演中止
- ・第26回ピアノリレーコンサート ※公演中止

(5) まちづくりの視点で、地域に貢献する事業を推進する事業（地域への貢献）

地域のイベントや地元の商店街と連携し、地域と一体化した文化のまち高槻を目指しました。また、市外の文化芸術団体と連携し、文化をとおした都市交流を推進して、高槻市のイメージ向上に寄与しました。

文化・芸術関係の情報収集に努め、市民からの相談に応じて、アーティストの紹介や企画の提案などを行いました。

◇主な事業

- ・障がいのある人のための和太鼓体験
- ・第2回桐山清澄杯将棋大会
- ・第1回高槻こども王将戦
- ・第21回高槻ジャズストリート
- ・第20回大阪国際音楽コンクール グランドファイナル＝ガラコンサート
- ・第11回藤井竹外奉賛全国吟詠大会
- ・筑前琵琶 山崎旭萃一門会「琵琶の音とともに」
- ・第11回たかつきスクール JAZZ コンテスト

(6) 市民の文化活動及び生涯学習活動を推進する事業

高槻市民の文化、芸術、生涯学習活動を推進し、文化及び生涯学習振興の発展を図るため、高槻現代劇場（高槻市立文化会館）の施設の貸与を行いました。本事業は、高槻市より当財団が当該施設の指定管理者として指定を受け、高槻市立文化会館条例、高槻市立文化会館条例施行規則、高槻市立文化会館の管理及び運営に関する要綱に基づき実施しました。

また、市民の文化活動の援助として後援名義使用を許可しました。(15件)

2. 地域の芸術・文化等の振興に資する事業 【収益事業等】

市民の芸術・文化等の振興を図り、高槻現代劇場の利用者への利便の向上を目的として、本事業を実施しました。

- (1) 公益目的以外での施設の貸与
公益目的である文化・芸術等の振興を達成する利用以外にも施設を貸与しました。
- (2) 高槻文化友の会運営事業
会員受付数：高槻文化友の会 1,003 口
〔内訳：一般会員 114、グリーン会員 875、法人会員 14〕
- (3) 広告掲載事業
情報誌への広告掲載を有料で受託しました。
- (4) 公演チケットの委託販売
高槻市における文化及び生涯学習の振興に資すると判断される公演について、主催者からの依頼を受けチケットを販売しました。(9公演)
- (5) 施設の利用者の利便を図る事業（自動販売機設置）
会館内に自動販売機を設置し運営しました

1. 地域の芸術・文化等の振興を図る事業一覧

(1) 鑑賞系事業：あらゆる世代・立場の市民に、優れた舞台芸術を鑑賞できる機会を提供します。

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
1	祝 三世茂山千之丞襲名記念 第26回茂山一族デラックス狂言会	解説＝茂山 茂 演目と出演＝「那須語」茂山千之丞、「福の神」茂山七五三、竜正、虎真、「素袍落」茂山千作、あきら、茂、「首引」茂山千五郎、千之丞、宗彦、茂 他 【特徴】5月恒例の京都・大蔵流茂山千五郎家による狂言会、今回は三世茂山千之丞襲名記念公演。しばらく途絶えていた名跡が復活し、久しぶりに千作・千之丞・千五郎の名が揃ったことから第1回公演と同じ演目を再現、加えて新・千之丞のひとり語り「那須語」の上演で襲名公演に相応しい豪華な演目となった。	5月25日 (土)	中ホール	378	主催	■鑑賞系	古典芸能
2	みんなで聴こう☆オーケストラ！ 日本センチュリー交響楽団「新世界より」	出演＝石川星太郎(指揮)、上野通明(チェロ)、日本センチュリー交響楽団 曲目＝ドヴォルザーク:チェコ組曲 二長調 作品39から前奏曲とフィナーレ、チェロ協奏曲 ロ短調 作品104、交響曲第9番 ホ短調「新世界より」作品95 【特徴】オーケストラによる名曲コンサート。指揮の石川星太郎とチェロ独奏の上野通明は、共にデュッセルドルフ在住の気鋭の若手音楽家。市内小中学生と家族招待枠を設け、幅広い世代が感動を共有した。市内中学校の吹奏楽部部員にリハーサルを公開。	6月1日 (土)	大ホール	1,128	主催	■鑑賞系 □普及系	クラシック 音楽等
3	第21回レセプション亭落語会 ～千朝さんと楽しむ上方落語～	出演と演目＝桂 千朝「質屋蔵」、桂 米二「除夜の雪」、桂 紅雀「青菜」、桂 二乗「癩の合衆」 【特徴】レセプションルームでの親しみやすさを活かした落語会。落語家と協働し、毎回異なるテーマに沿った演目・演者で組み立てる。第21回は「落語で感じる四季」をテーマに、春夏秋冬の落語を1席ずつ並べた。	6月8日 (土)	レセプション ルーム	233	主催	■鑑賞系	古典芸能
4	平和堂財団芸術奨励賞受賞者演奏会シリーズ vol.22 鳩の音楽会2019	出演＝横井茂虎(フルート)、リード希亜奈(ピアノ)、久保菜々恵(打楽器)、大西伶奈(ハープ)、山本英(フルート) 曲目＝荻田翔一:祈りの丘、クセナキス:ブサツファ、イペール:2つの間奏曲、ショパン:マズルカ イ短調 Op.17-4、ラヴェル:ラ・ヴァルス、シャミナード:コンチェルティノ Op.107 他 【特徴】滋賀県在住・在職・出身で将来優秀な芸術活動が期待できる新進芸術家の活動助成のため公益財団法人平和堂財団が実施している芸術奨励賞(音楽部門)受賞者による演奏会。びわ湖ホール、ひこね市文化プラザと高槻で開催。	6月13日 (木)	中ホール	523	共催	■鑑賞系 □地域への貢献	クラシック 音楽等
5	高槻文化友の会特別企画① ピアノの魔術師	出演＝ミッチュリー(ピアノ)、野口 亮(ギター)、増谷紗絵香(ピアノ)、SEAI(ドラム) 曲目＝ラ・クンパルシータ、ジェルプールの雨傘、リベルタンゴ、ルパン三世、童謡メドレー、クラシックメドレー、ヒール・ザ・ワールド、日本昔話テーマ曲、上を向いて歩こう 他 【特徴】令和元年度高槻文化友の会会員向けサービス企画第1回。小学校の教材でもあるピアノ(鍵盤ハーモニカ)を中心にした息の合ったユニットが音楽の楽しさを伝えた。独自に開発した奏法と幅広い選曲によりピアノの多様な魅力に触れ、さらに子どもたちが夢を持てるようにとのメッセージに共感が広がった。	6月29日 (土)	レセプション ルーム	297	主催	■鑑賞系 □普及系	ポップス等
6	人形劇団クラルテ公演 創立70周年記念作品「はてしない物語」	出演＝人形劇団クラルテ 内容＝人形劇「はてしない物語」 プレワークショップ「つくって遊ぼう！ファンタジーエンの仲間たち」 【特徴】7月恒例の子ども向け人形劇公演。創立70周年記念作品として制作され、平成30年度大阪文化祭奨励賞などを受賞したファンタジー作品を大勢の親子連れが楽しんだ。また、親子を対象に人形作りのプレワークも実施した。	7月7日 (日) [プレワーク] 6月9日 (日)	中ホール [プレワーク] 206号室	396 [プレワーク] 20	共催	■鑑賞系	子ども

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
7	キエフ・クラシック・バレエ プリンセス・ストーリーズ	出演＝キエフ・クラシック・バレエ(ヤーナ・グバノワ、長澤美絵、フェディール・ザロディシエフ、ユリア・クズミチ 他) 【特徴】「白雪姫」「シンデレラ」「眠れる森の美女」の三作品から抜粋、三大プリンセス物語として構成。ハイライトでバレエの名作を披露。	8月28日 (水)	大ホール	526	共催	■鑑賞系	演劇他
8	ステージタイガー#10 「ファイアフライ」	出演＝ステージタイガー 内容＝演劇公演 【特徴】関西を中心に活動する劇団の高槻現代劇場初公演。作・演出は高槻市在住の虎本 剛。パワフルで人情味あふれた作品を、若い世代を中心に多くの観客が楽しんだ。	9月 13日(金) 14日(土)	中ホール	のべ936	主催	■鑑賞系 □創造系 □普及系	演劇他
9	アルゼンチンタンゴ2019 ～進化を続ける情熱たち～	出演＝エンリケ&カロリーナ(ダンサー)、LAST TANGO(マヤン(ヴォーカル)、柴田奈穂(ヴァイオリン)、西村直樹(コントラバス)、田ノ岡三郎(アコーディオン)、江森孝之(ギター)) 曲目＝ラ・クンパルシータ、リベルタンゴ、エル・チョクロ、ガジヨ・シエゴ 他 【特徴】日本人メンバー5人によるバンド演奏をバックに、本場アルゼンチンタンゴによるペアダンス。哀愁のあるリズムに合わせ色鮮やかな舞台照明でタンゴの名曲を披露。	9月20日 (金)	中ホール	176	共催	■鑑賞系	演劇他
10	三井ツヤ子(メゾソプラノ)&折江忠道(バリトン) ノスタルジアの昼下がり～2019～	出演＝三井ツヤ子(メゾソプラノ)、折江忠道(バリトン)、久保千尋(ピアノ)、酒井愛可(ピアノ) 曲目＝中田喜直:歌をください、ビゼー:闘牛士の歌、シューベルト:糸を紡ぐグレートヒェン、愛の讃歌、ダニーボーイ、ハロードーリー、サマータイム、ヴェリアの歌 他 【特徴】当事業団理事の三井ツヤ子と、日本を代表するバリトン歌手で藤原歌劇団総監督の折江忠道による事業団オリジナル事業。クラシックからミュージカル、日本の歌まで幅広い選曲で深い感銘を与えた。	9月23日 (月・祝)	中ホール	344	主催	■鑑賞系	クラシック 音楽等
11	第22回高槻明月能 「屋島 弓流 奈須与市語」	演目と出演＝仕舞「羽衣」片山清愛、狂言「柑子」野村萬斎、能「屋島 弓流 奈須与市語」片山九郎右衛門、井上由理子(プレトーク) 他 【特徴】最高水準の演者により高槻現代劇場ブランドとして継続開催。京都の片山家能楽・京舞保存財団との協働企画。片山九郎右衛門によるホール機能を生かしたわかり易い演出が浸透してきており、若い世代の来場が目立った。野村萬斎が狂言一番の他、仕方語り「奈須与市語」の圧倒的な表現で観客を魅了した。	11月19日 (火)	中ホール	561	主催	■鑑賞系	古典芸能
12	第22回レセプション亭落語会 ～千朝さんと楽しむ上方落語～	出演と演目＝桂 千朝「たちぎれ線香」、桂 団朝「座長の涙」、桂 しん吉「駅名選定委員会」、桂 慶治朗「みかん屋」 【特徴】レセプションルームでの親しみやすさを活かした落語会。落語家と協働し、毎回異なるテーマに沿った演目・演者で組み立てる。第22回は古典落語2席、創作落語2席を楽しんだ。	12月7日 (土)	レセプション ルーム	186	主催	■鑑賞系	古典芸能
13	高槻文化友の会特別企画② パフ・ザ・マジック・ドラゴン 打つ、響く、リズムが詠う 打楽器アンサンブル の世界	出演＝パーカッションアンサンブル パフ・ザ・マジック・ドラゴン(花石真人、奥田有紀、山内利一、松岡直樹) 曲目＝剣の舞、イパネマの娘、パッヘルベルのカノン、マンボNo.5、クンバを叩く男、マイケル・コルグラス:打楽器の音楽、花石真人:TAKATSUKI I・II、山内利一:龍舞 他 【特徴】高槻文化友の会会員向けサービス企画第2回。高槻市在住で大阪交響楽団首席打楽器奏者の花石真人率いるパーカッションユニット。クラシックから自作曲まで幅広い曲目で構成、参加型プログラムも交えて打楽器の魅力が多角的に伝えた。	12月21日 (土)	レセプション ルーム	256	主催	■鑑賞系 □普及系	クラシック 音楽等
14	第26回ピアノリレー記念 パスカル・ドゥヴァイヨン ピアノリサイタル	出演＝パスカル・ドゥヴァイヨン、村田理夏子 曲目＝(ソロ)ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第13番、ショパン:バラード第3番 他 (連弾)ガーシュウィン:ラプソディー・イン・ブルー (2台ピアノ)デュカス:魔法使いの弟子 【特徴】一般参加のピアノリレーコンサートに連動して開催。世界的ピアニストによる独奏、連弾、2台ピアノの三つのスタイルでピアノの魅力を伝える。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	2月29日 (土)	中ホール	公演中止	主催	■鑑賞系 □普及系	クラシック 音楽等

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
15	お座敷で聴く 桂米朝一門若手落語会	出演＝桂 吉の丞、桂 二乗、桂 米輝 〔特徴〕桂米朝一門若手による落語会。和室で開催する初めての試み。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	3月13日 (金)	錦松鶴 大広間	公演中止	主催	■鑑賞系	古典芸能

(2) 創造系事業：人材を育成し、新しい舞台芸術の創造に努め、市民に斬新な作品や表現に出会う機会を提供します。

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
1	高槻de演劇 新進演出家ワークショップ	講師＝浅川水音、伊藤拓也、出井友加里、繁澤邦明 内容＝公募した新進演出家4名と市民が4チームに分かれて20分の短編作品を創作する演劇ワークショップ。全9回。 〔特徴〕新進演出家と参加者を公募して、約2か月で短編作品を創作・発表するワークショップ。16才以上が対象。人材育成と市民の表現活動の支援に取り組んだ。	9月3日、10日、24日 10月1日、8日、15日、22日各(火) 10月27日(日)、28日(月)	集会室	のべ128	主催	■創造系 □普及系	演劇他
2	高槻de演劇 秋のプログラム	内容＝演劇公演。上演作品は全てオリジナル作品。 ①劇団水曜の家族 第5回公演 音楽劇「新しい会社のレッスン」 ②新進演出家短編作品上演会「短いけれど、ちゃんとお別れ」「世界が平和になりますように」「落とす」「やめとけ！アレクサ！」 ③高槻シニア劇団千年団 第1回公演「天井のひと」 〔特徴〕新たなシニア劇団を含む2劇団が1年間かけて取り組んだ作品と、新進演出家ワークショップで創作した作品の発表公演を実施。	10月26日(土)～ 11月4日(月・休)	305号室	①182 ②132 ③284	主催	■創造系 □普及系	演劇他
3	高槻de演劇 劇研ワークショップ 高槻シニア劇団千年団	講師＝小原延之(劇作家・演出家。劇団そとばこまち5代目座長) 〔特徴〕プロの演出家・俳優を講師に迎え、年1回の公演を目指す演劇ワークショップ。50才以上が対象。11月に主催事業として第1回公演を行った。	毎週 火曜日 ※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため 休止	306号室 他	のべ594	共催	■創造系 □普及系	演劇他
4	高槻de演劇 劇研ワークショップ アクトアズラガ高槻 伊藤クラス	講師＝伊藤拓也(演出家) 〔特徴〕プロの演出家・俳優を講師に迎え、年1回の公演を目指す演劇ワークショップ。16才以上が対象。12月から活動を開始、第1回公演を目指す。	12月から毎週火曜日 ※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため 休止	205号室 他	のべ88	共催	■創造系 □普及系	演劇他

(3) 普及系事業：誰もが気軽に舞台芸術にふれ合うことによって、市民の芸術文化活動のより一層の活性化を促進します。

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
1	みんなで聴こう☆オーケストラ！プレイベント 指揮者に聞こう！ドヴォルザークの見た新世界	出演＝石川星太郎 内容＝6月1日実施のオーケストラ公演に向けて指揮者によるお話。 〔特徴〕スクリーンにスコアや関連画像を投影しながら楽曲や作曲家の人物像、時代的背景までピアノと音源を使ってわかり易く解説、最後の質問コーナーまで丁寧で誠実な話しぶりに聴衆は熱心に聞き入っていた。世界的指揮者ゲルハルト・ボッセのアシスタントを勤めていた若い指揮者への期待が高まった。	4月13日 (土)	レセプション ルーム	173	主催	■普及系	クラシック 音楽等

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
2	茂山一族デラックス狂言会イベント 新・千之丞さんが語る～襲名から見えること～	出演＝三世茂山千之丞、聞き手／くまざわあかね(落語作家) 演目＝狂言「清水」 〔特徴〕前年に襲名した三世茂山千之丞が、襲名にまつわる話や今後の抱負、5月に行う茂山一族デラックス狂言会の見どころなどを語った。狂言「清水」を上演。	4月25日 (木)	レセプション ルーム	81	主催	■普及系 □鑑賞系	古典芸能
3	ティータイムコンサート① 情熱サマーライブ	出演＝住吉健太郎(ギター)、小場真由美(ピアノ)、長谷川 晃(ベース)、池田安友子(パーカッション) 曲目＝Frontier、Sweet Nature、Departure、この雨の、She、ひまわり、夏の思い出 他 〔特徴〕4人組音楽ユニット「Ken Koba Hass A～yu」によるオリジナル曲を中心としたライブ演奏。数少ないポップス系音楽を実施。親しみやすく楽しいステージを提供した。	7月27日 (土)	レセプション ルーム	94	主催	■普及系 □鑑賞系	ポップス等
4	謡と小鼓の短期体験教室 前期	講師＝TTR能プロジェクト／成田達志(幸流小鼓方)、山本哲也(大倉流大鼓方) 内容＝能「善界」の解説と謡・小鼓の一部を体験 〔特徴〕能の囃子方が指導する謡と小鼓の体験講座。初心者が気軽に能楽に触れ、既に親しんでいる方にはより深い理解を得る機会を提供。2回の講座のみのコースと、公演鑑賞付きの二つのコースを設けた。	7月17日(水) 24日(水) 28日(日)	206号室	22	共催	■普及系 □鑑賞系	古典芸能
5	子ども広場① らくごにふれよう！(落語)	講師＝桂 佐ん吉、原口陽子(三味線) 内容＝落語の解説、仕草・鳴り物の体験、落語の鑑賞「狸の賽」 対象＝小学生 〔特徴〕子ども・ファミリーが高槻現代劇場に足を運ぶ機会を増やし、高槻現代劇場が「気軽に楽しむ・遊ぶ・心を解き放つ場」であることを知ってもらう。想像力を豊かにする文化・芸術体験として異なるジャンルで開催。初回は古典落語の鑑賞と簡単なしぐさや出囃子を体験。2回開催。	8月10日 (土)	展示室	①17 ②14	主催	■普及系 □鑑賞系	子ども
6	子ども広場② 和だいこをたたいてみよう！(和太鼓)	講師＝高槻太鼓メンバー 内容＝「高槻ウェーブ」の演奏体験 対象＝小学生 〔特徴〕人気の和太鼓の体験とミニ発表。2回開催。	8月11日 (日)	レセプション ルーム	①33 ②25	主催	■普及系	子ども
7	子ども広場③ 狂言を知ろう！(狂言)	講師＝茂山千三郎、鈴木 実 内容＝狂言の簡単なしぐさや歩き方、声の出し方などの体験と狂言「柿山伏」の鑑賞 対象＝小学生とその家族 〔特徴〕6年生の教科書に載っている「柿山伏」を題材に、狂言の簡単なしぐさや歩き方、声の出し方などの型を体験。日本の古典芸能に触れる機会を提供。	8月11日 (日)	402号室	21	主催	■普及系 □鑑賞系	子ども
8	子ども広場④ ごにんばやしになってみよう！(能楽)	講師＝林本 大(観世流シテ方)、斉藤 敦(森田流笛方)、久田陽春子(大倉流小鼓方)、山本寿弥(大倉流大鼓方)、上田慎也(金春流太鼓方) 内容＝能囃子方の楽器(能管・小鼓・大鼓・太鼓)や謡の体験と舞囃子の鑑賞 対象＝小学生 〔特徴〕講師は能楽協会大阪支部所属の若手能楽師。2回開催。	8月17日 (土)	レセプション ルーム	①13 ②18	主催	■普及系 □鑑賞系	子ども
9	子ども広場⑤ もっとカラダでおはなししよう！(ダンス)	講師＝砂連尾 理(コンテンポラリーダンサー)、大畑省吾(ギター) 内容＝からだを使っておとなと子どもと一緒にいろいろな動きを楽しむプログラム 対象＝4才から小学4年生とその家族 〔特徴〕コンテンポラリーダンスの手法を用い、親子で体を動かす面白さを体験。オリジナルの歌に合わせて楽しんだ。2回開催。	8月17日 (土)	展示室	①23 ②13	主催	■普及系	子ども

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
10	子ども広場⑥ ハーモニーを楽しもう！（合唱）	講師＝高槻市少年少女合唱団、田邊織恵（合唱指導）、国久昌弘（指揮）、大片ひかり（ピアノ） 内容＝高槻市少年少女合唱団による演奏曲の鑑賞、参加者への歌唱指導と演奏体験 対象＝小学生以下 【特徴】合唱を通じて歌う楽しさ、ハーモニーをつくる喜びを体験。	8月18日 （日）	レセプション ルーム	23	主催	■普及系 □鑑賞系	子ども
11	子ども広場⑦ てとめでおはなししよう！（コミュニケーション）	講師＝善岡 修（デフ・パペットシアター・ひとみ代表） 内容＝ゲームを通して、言葉（声）を使わないコミュニケーションを楽しむプログラム 対象＝小学生とその家族 【特徴】障がいの有無に関わらず楽しめるワークショップとして、ろう者と聴者が一緒に舞台をつくる人形劇団の代表でろう者の善岡修を講師を迎えて開催。目線や指さしてコミュニケーションを取りながら、声を使わないゲームを楽しんだ。	8月18日 （日）	展示室	21	主催	■普及系	子ども
12	子ども広場⑧ キッズコンサート ピアニカの魔術師（音楽）	出演＝ミッチューリー（ピアノ）、野口 亮（ギター）、増谷紗絵香（ピアノ）、SEAI（ドラム） 曲目＝となりのトトロ、リベルタンゴ、ルパン三世、クラシックメドレー、喜びの歌、星に願いを、シンコペーテッド・クロック、パブリカ、U.S.A、バイレーツオプカリビアンテーマ曲 他 対象＝高槻市在住の小学生以下とその家族 【特徴】インドネシアなど海外も含め年間200本を超える学校公演をこなす鍵盤ハーモニカ（ピアノ）を中心としたユニットによる演奏。子どもたちが楽しめるよう工夫されたプログラムは大人まで幅広い世代から喜ばれ、次回を期待する声が多く聞こえた。2回開催。	8月24日 （土）	レセプション ルーム	①242 ②242	主催	■普及系 □鑑賞系	子ども
13	学校等アウトリーチ 演劇体験ワークショップ	講師・アシスタント＝大能ねこ、田中 遊、木村雅子、渡邊裕史、飯坂美鶴妃、大藤寛子 内容＝講師による即興劇鑑賞と簡単なシナリオを使った寸劇体験、身体で物や場所を表現したりコミュニケーションを楽しむゲームなど 【特徴】地域や学校に出向いて音楽や演劇などの芸術文化に触れてもらうとともに当事業団の活動の周知の機会とするアウトリーチ事業。中学校区単位で巡回実施する2年目。演劇発表の導入や表現やコミュニケーションを楽しむ活動として実施。	①6月7日（金） ②6月20日（木） ③9月30日（月）	①城南中学校 ②第七中学校 ③第十中学校	①108 ②82 ③45	主催	■普及系 □地域への貢献	演劇他
14	高槻明月能イベント 「能はゆかい おもしろい」	出演＝片山九郎右衛門（観世流能楽師シテ方） 内容＝高槻明月能の演目「屋島 弓流 奈須与市語」の解説を中心に能楽についてのお話。 【特徴】屋島の公演映像を投影しながらシテならではの視点で、あらすじや作品を解説。謡の一節を参加者全員で体験、仕舞の実演、装束着付け体験も行った。	10月4日 （金）	レセプション ルーム	80	主催	■普及系	古典芸能
15	学校等アウトリーチ 狂言鑑賞・ワークショップ	講師＝茂山千三郎、鈴木 実 内容＝狂言のお話、体験ワークショップ、狂言「柿山伏」 【特徴】小学6年生の国語で学ぶ狂言「柿山伏」を題材にワークショップを小学校で実施。狂言の仕草の体験や実演など、日本の古典芸能を身近に感じられる機会を提供した。	①5月14日（火） ②6月18日（火） ③10月17日（木）	①津之江小学校（川西小と合同） ②阿武山小学校（土室小と合同） ③安岡寺小学校	①192 ②479 ③381	主催	■普及系 □地域への貢献	古典芸能
16	ティータイムコンサート② 愉快的横笛 アンサンブル・リュネット	出演＝アンサンブル・リュネット（森本英希、谷風佳孝、江戸聖一郎、小山真之輔） 曲目＝鳥の一日、グリーンズリーヴス（リコーダー二重奏と四重奏）、J.J.クヴァンツ：フルートとリコーダーのためのトリオ・ソナタから、ドビュッシー：月の光、J.S.バッハ：イタリア協奏曲、北爪道夫：Let's Continue 他 【特徴】ティータイムコンサートでは珍しい木管楽器のみのアンサンブル。様々な種類のフルートやリコーダーを用いてルネサンスから現代までの楽曲を演奏、解説も交えてフルートアンサンブルの歴史と音色に親しんだ。	10月26日 （土）	レセプション ルーム	85	主催	■普及系 □鑑賞系	クラシック 音楽等

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
17	学校等アウトリーチ 金関 環ヴァイオリンコンサート	講師＝金関 環(ヴァイオリン)、宮川真由美(ピアノ) 内容＝演奏とお話 【特徴】体育館で優れた演奏を楽しむ機会を提供。ヴァイオリン1丁とピアノだけながら、間近で見る迫力ある演奏に生徒たちは聴き入っていた。内容については学校と協議し、校歌やオリジナルソングの演奏にも応じている。保護者や地域の方も参加。	①5月8日(水) ②10月18日(金) ③11月12日(火)	①郡家小学校 ②第六中学校 ③芝生小学校	①688 ②688 ③384	主催	■普及系 □地域への貢献	クラシック 音楽等
18	謡と小鼓の短期体験教室 後期	講師＝TTR能プロジェクト/成田達志(幸流小鼓方)、山本哲也(大倉流大鼓方) 演目＝能「蟬丸」の解説と謡・小鼓の一部を体験 【特徴】優れた講師による日本の伝統芸能の入門講座。鑑賞付きコースの参加者が増え、講座のみのコースとの参加割合がほぼ同じだった。	12月11日(水) 18日(水) 21日(土)	206号室	23	共催	■普及系 □鑑賞系	古典芸能
19	学校等アウトリーチ 愛仁会リハビリテーション病院 クリスマスコンサート	出演＝山中雅博(テノール・ヴァイオリン)、増田敏子(ピアノ) 曲目＝フニクリフニクラ、帰れソレントへ、シクラメンのかほり、荒城の月、愛の挨拶、クリスマスメドレー 他 【特徴】地域に音楽などの芸術文化を届けるとともに当事業団の活動の周知をすることを目的に、高槻音楽家協会との協働で実施。通りすがりの方も気軽に参加できる3階ふれあい広場にて開催。	12月25日(水)	愛仁会リハビリテーション病院	150	主催	■普及系 □地域への貢献	クラシック 音楽等
20	ティータイムコンサート③ 春野恵子 新春浪曲ライブ	出演＝春野恵子(浪曲)、一風亭初月(三味線) 演目＝浪曲「神田松五郎」「天狗の女房」 【特徴】他ジャンルとのコラボレーションやロック浪曲など独自の発想で浪曲の普及に努める人気浪曲師・春野恵子が、分かりやすいトークと迫力たっぷりの浪曲で伝統芸能の魅力を伝えた。	1月18日(土)	レセプションルーム	157	主催	■普及系 □鑑賞系	古典芸能
21	お話と演奏による金関 環の愉快的音楽院 「作曲家のメッセージ 知って楽しむ音楽用語」	出演＝金関 環(ヴァイオリン)、徳山美佳、宮川真由美、湊谷亜由美(以上ピアノ) 他 内容＝1.曲想を伝える音楽用語 2.民謡から生まれた音楽① 3.民謡から生まれた音楽② 4.舞踏のリズム 5.弦楽四重奏－それぞれの役割 【特徴】曲名や楽器編成などに使われる音楽用語をテーマにヴァイオリニストの金関 環が各回異なる内容で実施した演奏付レクチャー(全5回)。音楽をより豊かに聴くための知識をわかりやすく伝えた。	9月22日(日)～2月8日(土)	402号室	のべ194	共催	■普及系 □鑑賞系	クラシック 音楽等
22	レクチャー+オペラ 「テレフォン」「泥棒とオールドミス」	講師＝中村孝義 演目と出演＝メロディ:「テレフォン」石橋栄実、晴 雅彦 「泥棒とオールドミス」児玉祐子、西尾岳史、中嶋康子、田邊織恵 高木 愛(再演演出)、梁川夏子(ピアノ) 他 【特徴】当事業団の中村孝義評議員(大阪音楽大学理事)の企画・監修・解説によるレクチャー付きオペラ。隔年開催の6回目は2018年度音楽クリティック・クラブ本賞を受賞した20世紀アメリカの2作品。工夫された演出と実力ある歌手の熱演で、現代社会にも通じるテーマをユーモアたっぷりに描き出した。	2月9日(日)	中ホール	332	主催	■普及系 □鑑賞系	クラシック 音楽等
23	お話と演奏による金関 環の愉快的音楽院 特別企画コンサート 「まだ見ぬヨーロッパ“東欧”」	出演＝金関 環(ヴァイオリン)、湊谷亜由美(ピアノ) 曲目＝シマノフスキー:神話、ドヴォルザーク:わが母の教え給いし歌、チャイコフスキー:アンダンテ・カンタービレ 他 【特徴】全5回の演奏付きレクチャー「金関環の愉快的音楽院」関連企画。ポーランド文化に造詣の深いピアニストを招き、東欧の作曲家に絞ったプログラムを演奏。解説も交えて西欧とは異なる民族色の濃い音楽を紹介した。	2月22日(土)	レセプションルーム	104	共催	■普及系 □鑑賞系	クラシック 音楽等

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
24	歌声くらぶ in 高槻	講師＝喜多光三(ピアノ・アコーディオン)、竹内直紀(テノール) 他 内容＝昭和の流行歌を中心にした参加型歌唱講座とプロのオペラ歌手によるミニコンサート 〔特徴〕曲の時代背景など解説やエピソードを交えて、ピアノまたはアコーディオンの伴奏で斉唱。毎回ゲストのオペラ歌手によるミニコンサートもあり、オペラアリアやカンツォーネなどに気軽に触れる機会も提供できた。	4月15日 (月)～3月 16日(月) 毎月1回 ※3月は新型 コロナウィル ス感染拡大 防止のため 中止	402号室	のべ953	共催	■普及系 □鑑賞系	クラシック 音楽等
25	大阪フィルハーモニー交響楽団 親子のためのオーケストラ体験教室	出演＝大阪フィルハーモニー交響楽団、船橋洋介(指揮・お話) 内容＝モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」序曲、となりのトトロから「さんぽ」、スメタナ: 交響詩「モルダウ」、楽器紹介、楽器体験、指揮者体験 他 〔特徴〕名門オーケストラによる0才から入場できる参加型コンサート。体験を中心に本物のオーケストラに触れ、劇場に親しむことで次世代のパートナーを育成する。チケット発売から1ヶ月あまりで完売。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	3月28日 (土)	中ホール	公演中止	主催	■普及系 □鑑賞系	クラシック 音楽等

(4) 市民の文化活動支援：市民の文化活動をさまざまな角度から支援し、舞台芸術活動がより一層身近なものとなるよう取り組みます。

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
1	女声合唱団 リーリ・セレーナ演奏会	出演＝国久昌弘(指揮)、村崎 愛(ピアノ)、高槻市少年少女合唱団、女声合唱リーリ・セレーナ 他 曲目＝信長貴富:春、小林秀雄:落葉松、カッチーニ:アヴェ・マリア、ヘンデル:オンブラ・マイ・フ 他 〔特徴〕高槻市少年少女合唱団から巣立ったメンバーで結成された女声コーラス団体の演奏会を共催の形で支援した。	6月9日 (日)	中ホール	410	共催	■市民の文化活動支援	市民協働・参画
2	高校吹奏楽部によるブラスの祭典 そよかぜコンサート2019	出演＝芥川、大冠、大阪青凌中・高、 関西大学中・高、北千里、金光大阪中・高、千里、高槻北、高槻中・高、槻の木、三島 各高校吹奏楽部 内容＝各高校吹奏楽部による単独演奏と、フィナーレに合同演奏「翼をください」 〔特徴〕市内高校を中心に吹奏楽部11校によるコンサート。準備から演奏会実施までのすべてを2、3年生の高校生が自主的に運営。当日発生した警察官襲撃事件に伴う大阪府教育委員会からの指示により開場直前に中止。	6月16日 (日)	大ホール	公演中止	主催	■市民の文化活動支援	市民協働・参画
3	Takatsuki Earnest Dancers Vol.10 (高校生ダンス発表会)	出演＝芥川、阿武野、茨木、追手門学院、大阪青凌、春日丘、神戸村野工業、桜塚、渋谷、島本、千里青雲、高槻北、槻の木、豊中、浪速、福井、北摂つばさ、三島 各高校ダンス部 他 内容＝高校ダンス部18校による発表会(33チーム417名参加) 第1部:主に上級生対象のコンテスト 第2部:新入生対象の発表会とゲストステージ、表彰式 〔特徴〕各校からチームエントリーして、1チームあたり2分30秒のダンスパフォーマンスを行う発表公演。初めてコンテスト部門を設置。参加する生徒が自主的に企画・運営。	7月28日 (日)	大ホール	1,009	主催	■市民の文化活動支援	市民協働・参画
4	アンサンブルGG第3回演奏会	出演＝男声合唱アンサンブルGG、山内利一(パーカッション) 曲目＝中村八大:遠くへ行きたい、ジョン・レノン&ポール・マッカートニー:Yesterday、小倉 朗:ほたるこい、BIGIN:涙そうそう 他 〔特徴〕市内で活動する男声合唱団の定期演奏会を支援。	9月29日 (日)	中ホール	501	共催	■市民の文化活動支援	市民協働・参画

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
5	プリマステラ 1st コンサート	出演＝本山秀毅(指揮)、永松圭子(指揮)、片山美穂(ソプラノ)、ジョン・ラターアンサンブル、大岡真紀子(ピアノ)、ヴォーカルアンサンブル プリマステラ 曲目＝千原英喜:混声合唱とピアノのための良寛相聞、高田 三郎:混声合唱組曲水のいのち、JOHN RUTTER:MAGNIFICAT 〔特徴〕高槻市で熱心に活動している混声合唱団。指揮・音楽監督に、大阪音楽大学学長で京都バツハ合唱団主宰の本山秀毅氏を迎えて、初の演奏会に挑んだ。	10月6日 (日)	中ホール	557	共催	■市民の文化活動支援	市民協働・参画
6	高槻室内管弦楽団第14回定期演奏会	出演＝寺坂隆夫(指揮)、大澤俊之(指揮)、喜田智子(ピアノ)、高槻室内管弦楽団 曲目＝ベートーヴェン:歌劇「フィデリオ」序曲 作品72、ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調「皇帝」作品73、交響曲第6番 へ長調「田園」作品68 〔特徴〕高槻市を拠点にするアマチュア室内管弦楽団の活動と発表の場を支援した。	11月16日 (土)	中ホール	620	共催	■市民の文化活動支援	市民協働・参画
7	高槻市民合唱団 モーツァルト「レクイエム」	出演＝横島勝人(指揮)、澤江衣里(ソプラノ)、山下牧子(メゾソプラノ)、大槻孝志(テノール)、山下浩司(バリトン)、大阪交響楽団、高槻市民合唱団 曲目＝モーツァルト:交響曲第38番ニ長調 K.504「ブラハ」、「レクイエム」ニ短調K.626 〔特徴〕公募による市民合唱団とプロオーケストラの共演。高槻出身の横島勝人が初めて市民合唱を指揮。合唱は約11か月の練習期間を経て本番に挑んだ。高槻市コンサート協会と共に主催。	11月17日 (日)	大ホール	973	主催	■市民の文化活動支援 □鑑賞系	市民協働・参画
8	高槻フィルハーモニーオーケストラ 第13回定期演奏会	出演＝ギオルギ・バブアゼ(指揮)、高槻フィルハーモニーオーケストラ 曲目＝ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」、モーツァルト:交響曲第31番「バリ」、メンデルスゾーン:序曲「フィンガルの洞窟」 〔特徴〕地域に密着した活動を続け、研鑽を積むアマチュア・オーケストラの発表の場を支援。	12月8日 (日)	大ホール	685	共催	■市民の文化活動支援	市民協働・参画
9	NPO法人三島子ども文化ステーション設立45周年記念事業 「コメディ・クラウン・サーカス」	出演＝クラウン(道化師)5人(チャン、ロント、なっつ、じーによ、あん) 内容＝クラウンたちによるエンターテインメントショー(大道芸、パントマイム、サーカス芸など) 〔特徴〕市内で長年に渡り子どもたちを文化芸術を通してサポートしている三島子ども文化ステーションの設立45周年記念事業を支援。賑やかでパワー溢れるステージを大勢の親子が楽しんだ。	2月2日 (日)	中ホール	607	共催	■市民の文化活動支援 □鑑賞系	子ども
10	高槻シニア劇団そよ風ペダル8周年特別演劇公演「はぐれ輪舞曲(ロント)」	出演＝高槻シニア劇団そよ風ペダル、高杉征司(サファリ・P 特別出演) 内容＝演劇公演 脚本・演出/筒井 潤(dracom) 〔特徴〕「高槻de演劇」の取り組みから生まれたシニア劇団が初めて取り組む単独ホール公演を支援。	2月28日 (金)	中ホール	198	共催	■市民の文化活動支援 □創造系	演劇他
11	第16回たかつき和太鼓フェスティバル	出演＝芥川、大冠、高槻北高校各和太鼓部、阿久打会(あくたかい)、Iris(アイリス)、上方太鼓連、鼓太舞(こだま)、高槻ふれあい太鼓、和(のどか)、司会/寺谷一紀(フリーアナウンサー、高槻市文化振興事業団理事)、進行管理アドバイザー/久 賢士郎 〔特徴〕高槻を拠点に活動する和太鼓グループが一堂に会するフェスティバル。高校生から社会人まで幅広い世代が参加する実行委員会が企画・運営。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	3月1日 (日)	大ホール	公演中止	主催	■市民の文化活動支援 □地域への貢献	市民協働・参画
12	第10回記念たかつき市民能	演目と出演＝能「田村 替装束」田中隆夫、素謡「神歌」浦田保浩、舞囃子「高砂」浦田保親、狂言「棒縛」茂山逸平 他 〔特徴〕高槻で江戸時代から盛んに演じられていた能楽を、広く市民に親しんでもらうことを目指し、たかつき能楽に親しむ会が開催。市内中学生を招待。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	3月7日 (土)	大ホール	公演中止	共催	■市民の文化活動支援 □鑑賞系 □普及系	市民協働・参画

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
13	第26回ピアノリレーコンサート	参加申込み数165組のべ174人。初参加36人 [特徴]一般公募による小学4年生以上の参加者が、1人1曲12分以内で自分の好きな曲を暗譜演奏、連弾もある。スタインウェイのフルコンサートピアノの音色を楽しむホール開放事業。80才代まで各世代男女の申し込みがあった。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	3月 21日(土) 22日(日)	中ホール	公演中止	主催	■市民の文化活動支援	市民協働・参画

(5) 地域への貢献：まちづくりの視点で、地域に貢献する事業を推進します。

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
1	第21回高槻ジャズストリート	出演＝スコット・ハミルトン(サクソ)、山中千尋(ピアノ)、日野皓正(トランペット)、中本マリ(ヴォーカル)、Shiho(ヴォーカル)、蓑輪裕之(ベース) 他 [特徴]演奏会場も増え高槻の街が益々熱狂するジャズストリート。ビッグネームが登場する大ホールイベントの他、中ホール、レセプションルーム、展示室で開催されるコンサートを支援した。	5月 3日(金・祝) 4日(土・祝)	大ホール 等	のべ9,000	共催	■地域への貢献 □鑑賞系 □市民の文化活動支援	市民協働・参画
2	高槻市吟剣詩舞道連盟招致詩吟大会	出演＝一般市民 曲目＝課題曲吟詠 [特徴]詩吟文化の普及、詩吟を通じた交流に活発に取り組んでいる高槻市吟剣詩舞道連盟が招致した詩吟大会。ジュニア、シニア、一般、指導者の部に分けて開催された。	5月26日 6月23日 7月14日 (各日)	大ホール 等	のべ2,800	共催	■地域への貢献 □市民の文化活動支援	古典芸能
3	第58回高槻市美術展覧会	[特徴]市が公募、選考して美術作品の展示を行なった。鑑賞のために多くの市民が来館して賑わいをみせ、美術を通して市民交流の場ともなった。洋画と写真各1点に高槻市文化振興事業団賞。	9月11日 (水)～15 日(日)	集会室	のべ6,480	共催	■地域への貢献 □市民の文化活動支援	市民協働・参画
4	生命誌を考える映画鑑賞会 2019秋 -いただきます！-	内容＝生命・人間・自然を主題とするドキュメンタリー映画の上映と、生命誌展示等による生命誌研究館の活動紹介。<上映作品>「天のしずく 辰巳芳子“いのちのスープ”」「水と風と生きものと 中村桂子・生命誌を紡ぐ」音楽劇映画「生命誌版セロ弾きのゴーシュ」「よみがえりのレシピ」 [特徴]高槻・JT生命誌研究館館長中村桂子の活動を伝えるドキュメンタリー映画のほか、「食」をテーマにした上質なドキュメンタリー映画を上映。	10月 4日(金) 5日(土)	402号室	250	共催	■地域への貢献 □鑑賞系	その他
5	第20回大阪国際音楽コンクール グランドファイナル＝ガラコンサート	出演＝ファイナル審査第1位受賞者29組 [特徴]21か国からのべ約3,000名が参加した国際コンクール。高槻では、ファイナル審査第1位受賞者によるグランドファイナル＝ガラコンサートを開催した。高槻市長賞は弦楽器部門の守山佳音(ヴァイオリン)。	10月14日 (月・祝)	中ホール	266	共催	■地域への貢献 □鑑賞系	クラシック 音楽等
6	令和元年度高槻市文化祭	[特徴]創造・創作活動の発表と鑑賞の機会を提供し、市民交流を深めるなど魅力あるまちづくりのため高槻市文化祭を共催した。	10月5日 (土)～11月 10日(日)	大ホール 等	のべ 16,077	共催	■地域への貢献 □市民の文化活動支援	市民協働・参画
7	第11回藤井竹外奉賛全国吟詠大会	出演＝一般市民 曲目＝課題曲吟詠 [特徴]七言絶句の作で名を残した高槻藩士藤井竹外を顕彰した全国詩吟コンクール大会。	11月24日 (日)	中ホール	のべ600	共催	■地域への貢献 □市民の文化活動支援	古典芸能

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
8	筑前琵琶 山崎旭萃一門会「琵琶の音とともに」	演目と出演＝「那須與一」奥村旭翠(人間国宝)、「文覚発心」谷口旭佳、「桜井の駅・赤穂義士」山崎光掾 他 〔特徴〕人間国宝で高槻市名誉市民の故山崎旭萃一門による筑前琵琶の演奏会。高槻で継続開催。	12月1日 (日)	レセプション ルーム	のべ100	共催	■地域への貢献 □鑑賞系	古典芸能
9	障がいのある人のための和太鼓体験	講師＝高槻太鼓メンバー 内容＝和太鼓の体験 〔特徴〕障がいのある人が気軽に参加できる和太鼓体験の場。高槻市障害児者団体連絡協議会と連携し、高槻太鼓の協力を得て取り組んだ。	12月14日 (土)	中ホール ロビー	26	主催	■地域への貢献 □普及系	市民協働・参画
10	第2回桐山清澄杯将棋大会	参加者＝アマチュア棋士 審判＝福崎文吾九段、畠山 鎮八段、西田拓也四段、村田智穂女流二段 〔特徴〕当事業団の桐山理事長の名を冠した将棋大会を開催。市の進める将棋文化の振興に貢献するとともに当事業団のPRの機会とした。	12月15日 (日)	レセプション ルーム等	226	共催	■地域への貢献 □普及系	その他
11	第11回たかつきスクールJAZZコンテスト	出演＝近畿一円の中学校・高校12校のスクールバンド、ゲスト／大阪大学The New Wave Jazz Orchestra、審査員／古谷 充、大山日出男、高橋知道、蓑輪裕之、クリス 〔特徴〕中学・高校のスクールバンドを対象にしたコンテスト。プロのジャズミュージシャンによる公開審査と、ゲスト演奏。青少年が音楽に親しむ場を提供し、「まちがすきになる」心を育もうとする地域の活動を支援。高槻市文化振興事業団賞は関西大学北陽高等学校。	1月19日 (日)	大ホール	1,300	共催	■地域への貢献 □市民の文化活動支援	市民協働・参画
12	第1回高槻こども王将戦	参加者＝一般公募の小学生 審判＝畠山成幸八段、室田伊緒女流二段 〔特徴〕第69期大阪王将杯王将戦開催記念。桐山清澄杯将棋大会に加え新たに小学生対象の将棋大会を開催。市の進める将棋文化の振興に貢献するとともに当事業団のPRの機会とした。	1月25日 (土)	展示室	96	共催	■地域への貢献 □普及系	その他
13	第69期大阪王将杯王将戦七番勝負第二局大盤解説会	対局者＝渡辺 明王将、広瀬章人(挑戦者) 〔特徴〕摂津峡花の里温泉・山水館での対局状況をインターネットで中継し観戦。大盤を使ったプロ棋士の解説により、市民が将棋に親しむ機会を提供できた。	1月 25日(土) 26日(日)	レセプション ルーム	353	共催	■地域への貢献	その他
14	文化・芸術関係の情報発信	・情報誌「高槻現代劇場」の発行(年6回) ・高槻現代劇場ホームページ、携帯サイトへの事業掲載(随時) ・広報たかつきDAYSやダイレクトメール等による情報提供 ・高槻ケーブルTV「情報BOXワイドたかつき シアターガイド」での情報提供 ・公共施設や市内協力店等によるチラシ配架 ・(公社)公立文化施設協会や関西クラシック音楽ネットワーク例会、京阪神劇場連絡会などに参加、ネットワーク作り	-	-	-	-	■地域への貢献	-
15	高槻市マスコットキャラクター「はにたん」を活用したタイアップ事業	・高槻市と連携してはにたんグッズを販売。	-	-	-	-	■地域への貢献	-

公演事業数		主催	共催	合計
		39	31	70
ジャンル別公演事業数	市民協働	6	10	16
	子ども	8	2	10
	古典芸能	9	5	14
	クラシック音楽等	10	5	15
	ポップス	2	0	2
	演劇他	4	6	10
	その他	0	3	3
入場者数（人）		11,957	44,745	56,702